

総務教育常任委員会資料

(平成25年5月21日)

〔件名〕

- ・天皇皇后両陛下の御来県について 【総務課】・・・1
- ・鳥取県庁における今夏のクールビズ・節電への取組について
【総務課、人事企画課】・・・4
- ・ふるさと納税による寄付受入実績について 【財源確保推進課】・・・5
- ・鳥取市からの鳥取駅前駐車場用地売却の申出への対応について
【財源確保推進課】・・・別冊
- ・人権尊重の社会づくり相談ネットワークの運用状況について
【人権・同和対策課】・・・6
- ・関西における企業の人材確保支援等（上半期分）について
【関西本部】・・・9
- ・シティコンピュータ株式会社の鳥取市進出に係る調印式の開催について
【関西本部】・・・10
- ・兵庫県立美術館でのとっとりグリーンウェイブのPRについて
【関西本部】・・・11
- ・食博覧会・大阪への鳥取県ブース出展結果について
【関西本部】・・・12
- ・阪急百貨店うめだ本店まるごと鳥取フェアについて
【関西本部】・・・15

総 務 部

天皇皇后両陛下の御来県について

平成25年5月21日
総務課

天皇皇后両陛下は、来る5月25日(土)から27日(月)まで、「第64回全国植樹祭」に御臨席、併せて地方事情を御視察のため、下記のとおり本県に御来県されます。

記

御日程

第1日 5月25日(土)

午前 皇居 御発
東京国際空港 御発 「全日本空輸」特別機
機内御昼食
午後 米子空港 御着
米子水鳥公園ネイチャーセンター 県勢概要御聴取
御視察
大山ロイヤルホテル 御着
国土緑化運動・育樹運動ポスター原画
コンクール等入賞作品御覧
第64回全国植樹祭レセプション御臨席
御宿泊

第2日 5月26日(日)

午前 大山ロイヤルホテル 御発
とっとり花回廊管理事務所
とっとり花回廊 第64回全国植樹祭式典御臨席
(第64回全国植樹祭会場)
とっとり花回廊管理事務所 御視察
午後 南部町役場天萬庁舎 御会食
特別養護老人ホームゆうらく 御訪問
大山ロイヤルホテル 御着
御宿泊

第3日 5月27日(月)

午前 大 山 口 イ ヤ ル ホ テ ル 御 発

鳥 取 県 立 大 山 自 然 歴 史 館 御 視 察

大 山 情 報 館

鳥 取 県 立 米 子 コ ン ベ ン シ ョ ン 御 会 食

セ ン タ ー 御 視 察

午後 米 子 空 港 御 発 「全日本空輸」特別機

東 京 国 際 空 港 御 着

皇 居 御 着

天皇皇后両陛下の御来県状況

御来県目的	年月日	お立寄り施設	お泊所	
両陛下 第31回全国豊 かな海づくり大 会	H23. 10. 29 ～10. 31	○鳥取空港 (往路復路) ○鳥取県庁 ○鳥取県立鳥取養護学校 ○鳥取県立県民文化会館 ○鳥取港西浜地区 ○鳥取市役所 ○鳥取大学乾燥地研究センター ○鳥取駅 ○倉吉駅 ○倉吉市立倉吉博物館 ○倉吉白壁土蔵群 ○倉吉市役所 ○鳥取県栽培漁業センター	鳥取市 倉吉市 湯梨浜町	ホテルニュー オータニ鳥取 (鳥取市)
両陛下 地方事情視察 (第45回全国植 樹祭)	H6. 5. 20 ～5. 21	○鳥取空港 ○鳥取県庁 ○鳥取県職業能力開発促進センター ○千代三洋工業(株) ○福部村砂丘温泉ふれあい会館 ○岩美町中央公民館 ○岩美駅	鳥取市 岩美町	ホテルニュー オータニ鳥取 (鳥取市)
両陛下 第21回全国身 体障害者スポ ーツ大会	S60. 11. 1 ～11. 3	○鳥取空港 (往路復路) ○鳥取県立鳥取聾学校 ○鳥取県立鳥取盲学校 ○鳥取県立布施総合運動公園野球場ほか ○鳥取市民体育館 ○鳥取県立鳥取西高等学校グラウンドほか ○鳥取県営屋内プール ○鳥取産業体育館 ○仁風閣 ○鳥取県立博物館	鳥取市	ホテルニュー オータニ鳥取 (鳥取市)
両陛下 第2回豊かな海 づくり大会	S57. 7. 26	○ホテルニューオータニ鳥取 ○鳥取空港 ○鳥取駅	鳥取市	
両陛下 第14回献血運 動推進全国大会	S53. 7. 18 ～7. 20	○米子空港 ○鳥取県工業試験場境港分場 ○米子市総合研修センター ○米子駅 ○倉吉駅 ○北条砂丘畑地かんがい事業機械制御管理室・ 野菜集出荷所・葉たばこ耕作地 ○鳥取駅 ○鳥取県庁 ○鳥取市民会館 ○鳥取三洋電機(株) 鳥取健保センター ○鳥取県立健康増進センター ○佐治村村民会館保健診療所 ○鳥取県立倉吉専修職業訓練校佐治村実習場 ○佐治村民俗資料館 ○プラザ佐治 ○鳥取市サイクリングターミナル砂丘の家・ 砂丘こどもの国 ○鳥取空港	境港市 米子市 倉吉市 北条町 (旧北条町) 鳥取市 鳥取市 (旧佐治村) 鳥取市	○依山楼岩崎 (三朝町) ○小銭屋 (鳥取市)
両陛下 第8回国立公園 大会	S41. 8. 7 ～8. 10	○鳥取駅 ○(株)エフワン鳥取工場 ○鳥取県しいたけ生産販売協同組合 ○鳥取県庁 ○鳥取ゴルフクラブ ○鳥取大学農学部附属砂丘利用研究施設 ○鳥取県立母来寮 ○上井駅 ○境港駅 ○境港外港 ○境港市役所 ○鳥取県立大山観光会館 ○鏡ヶ成国民休暇村ぎぼし山荘 ○鳥取県立整肢学園 ○米子市役所 ○米子空港	鳥取市 湯梨浜町 (旧羽合町) 倉吉市 境港市 大山町 江府町 米子市 境港市	○小銭屋 (鳥取市) ○依山楼岩崎 (三朝町) ○東光園 (米子市)

鳥取県庁における今夏のクールビズ・節電への取組について

平成25年 5月21日
 総務課
 行財政改革局人事企画課

1 今年度の県庁の取組方針

県庁全体で、夏の電力需要期（7月～9月）における電気使用量10%以上の削減（平成22年度対比）を目標とした節電に取り組む。

県のクールビズ・節電対策

【5月1日～取組（県庁の率先行動）】

- ハートホットクールビズ2013の開始
 - ・県は、5/1から10/31まで実施。
 - ・昨年に引き続き「とっとりグリーンウェイブ」、「まんが王国とっとり」等の県施策のPRや地域産業振興、東日本大震災の被災地支援につながるTシャツなどの着用を積極的に推奨する。
- 県庁舎の節電対策
 - ・昨夏と同様に冷房温度の適正化（室温28℃設定）、不要な照明の消灯や間引き点灯の取組みと省エネ・節電設備（空調用ポンプのインバータ化）の導入
- 時間外の一斉消灯
 - ・時間外に照明を一斉消灯することで、職員の省エネに対する意識強化を図る。

2 昨年度夏季（7月～9月）の県庁舎の節電取組みと実績

	H22①	H23	H24	H24-H22②	割合②/①
電気使用量	771,330kWh	712,601kWh	706,504kWh	▲64,826kWh	▲8.4%

<目標>平成22年度対比10%以上の電気使用量削減

<実績>8.4%の削減（7月の例年にない猛暑による）

<主な節電対策>

- 冷房温度の適正化（室温28℃設定）
- 不要な照明の消灯や間引き点灯及び機械室内のポンプやファン等の間引き運転
- 省エネ・節電設備等（共用部照明のLED化）の導入 など

参考 昨年度冬季（12月～3月）の県庁舎の節電取組みと実績

	H22③	H23	H24	H24-H22④	割合④/③
電気使用量	985,161kWh	939,775kWh	849,252kWh	▲135,909kWh	▲13.8%

<目標>平成22年度対比10%以上の電気使用量削減

<実績>13.8%の削減（省エネ・節電設備（空調用ポンプのインバータ化）の導入効果による）

<主な節電対策>

- 暖房温度の適正化（室温18℃設定）
- 不要な照明の消灯や間引き点灯及び機械室内のポンプやファン等の間引き運転
- 省エネ・節電設備等（空調用ポンプのインバータ化）の導入（H25.1下旬～） など

ふるさと納税による寄附受入実績について

平成25年5月21日
財源確保推進課

ふるさと納税のさらなる寄附促進と県産品等のPRや販売促進等につながるよう、「鳥取県ふるさと納税パートナー企業」のご協力により、寄附者へ送るお礼の品の拡充を図ってきたところですが、この取組の成果もあって、平成24年度の鳥取県への寄附実績は、寄附件数で前年の4.4倍、寄附金額で前年の3.0倍となりました。

平成25年度においても、51社の「鳥取県ふるさと納税パートナー企業」の御協力により、61品目のお礼の品を提供しつつ、さらなる寄附促進を図っていきたく考えています。

1 ふるさと納税による寄附受入実績

(1) 寄附件数、寄附金額の推移

区分	県		市町村		計	
平成24年度	3,218件	4,244万円	12,436件	19,541万円	15,654件	23,785万円
対前年比	4.4倍	3.0倍	2.4倍	1.9倍	2.7倍	2.0倍
平成23年度	729件	1,412万円	5,133件	10,501万円	5,862件	11,913万円
平成22年度	364件	863万円	3,924件	10,186万円	4,288件	11,049万円
平成21年度	55件	340万円	1,369件	6,214万円	1,424件	6,554万円
平成20年度	86件	418万円	539件	7,366万円	625件	7,784万円

(2) 地域別寄附者数（平成24年度）

関東地方居住者	1,643件 (51.1%)	[うち東京都 847件 (26.3%)]
近畿地方居住者	747件 (23.2%)	
中京地方居住者	239件 (7.4%)	

(3) リピーター率（平成23年度寄附者のうち平成24年度にも寄附された者の割合）

57.9%

2 お礼の品数及び協力企業の推移

年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
お礼の品数	61品目	55品目	36品目	8品目
企業数	51社	47社	31社	2社

3 平成25年度のパートナー企業の状況

- 7,000円相当のお礼の品・・・51品目（企業数49社）
- 14,000円相当のお礼の品・・・8品目（企業数8社）
- 21,000円相当のお礼の品・・・2品目（企業数2社）

区分	H25新規	既存
農産物等	ととりのじげ油セット、二十世紀梨酢セット	米、二十世紀梨カレー、野菜ジュース等
酒類	大吟醸秘蔵酒	地酒、地ビール、ワイン、焼酎等
肉類	大山どりのチキンステーキ	鳥取和牛オレイン55、豚肉、ハム、ウインナー等
海産物等	とっとり中華まんセット	松葉ガニ（期間限定）、とうふ・あご竹輪、あご入りだし等
お菓子類	珈琲バラエティセット	自家牧場卵のスイーツ、県内産牛乳のアイスクリーム等
その他	消臭・抗菌スプレーセット	和紙照明、皿、アンテナショップ利用券等

4 平成25年4月の寄附受入状況

区分	県		市町村		計	
平成25年度(4月末現在)	413件	533万円	1,678件	1,942万円	2,091件	2,475万円
前年同月比	5.5倍	5.3倍	4.8倍	3.1倍	4.9倍	3.4倍

人権尊重の社会づくり相談ネットワークの運用状況について

平成25年5月21日

人権・同和対策課

平成24年度の人権尊重の社会づくり相談ネットワークの運用状況は次のとおりです。なお、平成24年9月から新たに「こどもいじめ人権相談窓口」を設置しました。

1 相談件数等・・・ 478件（対前年比31.3%増）（詳細は別添のとおり）

2 主な相談事例

支援類型	具体例	
	相談分野	対応状況
① 整理・関係機関への伝達 相談内容を整理してまとめ、関係機関へ伝達して解決を促進	公務員	相談内容を整理し町担当課に伝達・確認し、問題点を明確化。その後も相談員が助言するなど支援し、解決を促進
	公務員	相談内容を整理し関係機関に伝達し、対応を要請。関係機関と相談者で話し合いがなされ、その後も相談員が助言するなど支援し、解決を促進
② 第三者として当事者に伝達 相談内容を第三者の立場で伝達し、問題への対応を促進	障がい	相談内容を整理し、第三者として施設管理人に伝達。施設管理人と相談者との話し合いを調整し、解決を促進
	高齢者	相談内容を整理し、第三者として市担当課に伝達。その結果、相談者が市担当課に紹介された関係機関を直接訪問され、解決を促進
③ ケース会議開催など関係機関と緊密に連携した支援 相談内容を整理してまとめ、関係機関へ伝達して解決を促進	子ども	関係機関が集まって対応方針を検討する会議に参加してコーディネーター的役割を果たし、機関ごとの支援方針を明確化。その後、関係機関がこの方針に基づく支援を実施し要支援者の問題の解決を促進
	疾病・労働者・公務員	相談内容を整理し、関係機関と協議を実施。関係機関が問題解決に向けた支援を行い、問題解決を促進
④ 必要な情報の提供 問題を整理し、解決のために必要な情報等を提供	子ども・その他	問題を整理し、課題ごとに相談先等を具体的に情報提供。これに基づき相談者が関係機関に直接相談され問題の解決を促進
	女性	問題を整理し、調停や財産分与の制度の内容等について情報提供。これに基づき今後の対応について相談者自身の理解を促進

3 専門相談員の相談事例

(1) 専門相談員が行った相談事例

専門相談員	具体例	
	相談分野	対応状況
臨床心理(臨床心理士)	障がい	精神疾患の症状についての助言
法律(弁護士)	子ども	幼稚園職員の対応について解決を促進するための助言
〃	その他	裁判の可能性について解決を促進するための助言
〃	子ども・公務員	裁判の可能性について助言
〃	子ども・公務員	学校側との話し合いについて助言
女性(相談員)	女性・障がい	夫婦をめぐるトラブルへの対応について助言
法律(弁護士)	女性・子ども	夫婦をめぐるトラブルへの対応について助言
〃	公務員	裁判の可能性について助言

(2) ケース会議での助言

専門相談員	具体例	
	相談分野	対応状況
精神医療(精神科医)	障がい	ケース会議において相談事例の解決を促進するための助言
教育(教育関係者)	子ども	ケース会議において相談事例の解決を促進するための助言

4 こどもいじめ人権相談窓口の開設

いじめが全国的に問題になっていることを受け、昨年9月21日に人権局に新たに「こどもいじめ人権相談窓口」を開設し、子どものいじめに係る相談に対応をしている。

(1) 設置箇所：県庁人権局

(2) 電話相談：24時間対応、メール相談：24時間受付

(3) 相談件数：55件(人権相談件数の内数)

(4) 対応事例

①相談者の了解の下に、学校関係者等と一緒にケース会議を開催し、事案の解決に向けた整理と必要な支援を行った結果、児童が学校に復帰した。

②相談者の了解の下に、教育委員会に情報提供を行うことにより、教育委員会と学校が一体となって改善策が講じられた。

5 その他

「鳥取県いじめ問題検証委員会」の設置(H24.11.2要綱設置)

県内の学校におけるいじめが原因と考えられる児童・生徒の重大な事故に関し、関係者の了解のもとに事実関係を確認し、問題の解決に向けての検証等を行う、「鳥取県いじめ問題検証委員会」を設置することとした。

人権相談窓口における相談の状況について

平成24年度の人権相談窓口へ寄せられた相談の概要は、次のとおり。(H23)は23年度件数。

1 相談件数

① 受付機関別

	H24	(H23)
人権局	180	105
中部県民局	72	36
西部県民局	226	223
計	478	364

②相談形態別

	H24	(H23)
面接	159	185
電話	282	161
封書等	37	18
計	478	364

2 相談内容

① 分野別

	同和 問題	外国 人	障が い	障がい細分(複数計上)					子 ど も	女 性
				身体	知的	精神	発達	不明		
H24	10	5	159	12	57	48	59	1	74	50
(H23)	6	14	129	19	27	69	69	40	19	36

	高齢者	公務員に よるもの	労働者	疾病	その他	計
H24	28	108	50	98	54	636
(H23)	47	69	40	30	63	453

※相談内容により複数の分野に計上

②行為類型別

	差別 表現	落書 き	インタ ーネッ ト	就労 (募集 採用)	就労 (左 以外)	虐待 (身 体的)	虐待 (心 理的)	虐待 (性 的)	虐 待 (経 済的)	虐 待 (お けい)	サー ビス 提供	就学
H24	6	0	1	11	33	6	11	0	3	1	200	32
(H23)	4	0	1	10	27	4	6	0	3	0	186	9

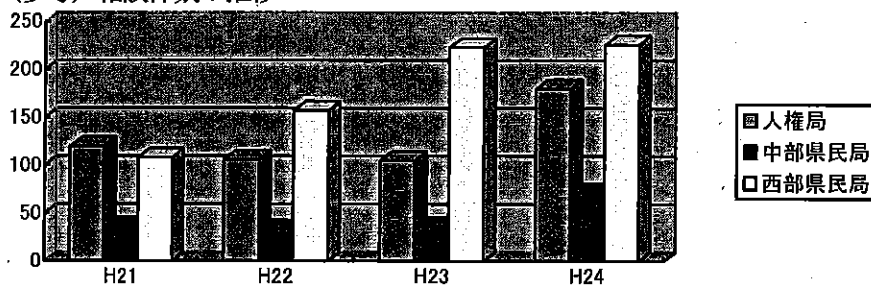
	アライ バン	居住・生 活の安全	報道 被害	誹謗 中傷	嫌が らせ	いじ め	セク ハラ	性犯 罪	結婚 差別	貸貸 拒否	その 他	計
H24	21	128	0	23	147	80	2	0	3	0	37	745
(H23)	16	123	2	19	82	34	1	0	1	0	32	560

※相談一件であっても相談内容により複数の行為類型に計上

3 相談窓口の対応状況

	情報提 供・助言	他機関(県の 機関)紹介	他機関(県以 外)紹介	その他 (傾聴など)	計
H24	414	9	11	44	478
(H23)	300	10	7	47	364

(参考) 相談件数の推移



関西における企業の人材確保支援等（上半期分）について

平成25年5月21日
関 西 本 部

県内企業の人材確保は、産業活性化に不可欠であり、県進出企業を含む県内産業界の人材確保を支援する事業を関西において実施する。

また、県内における田舎暮らしや農林水産業への就農等相談の対応を強化し、関西からの移住定住の推進を図っていく。

1 龍谷大学との連携事業

Uターン就職支援を主目的とする協定を締結した龍谷大学と連携し、通常は困難である、学生に対する直接的な情報発信、就職アドバイスを実施するため、学校経路による県内就職メール情報提供、大学内での鳥取県Uターン就職相談会、就職準備ゼミ等をモデル的に実施する。

【主な事業】

- 県出身の龍谷大学新生・在校生との交流会（4月8日、場所：龍谷大学）
- 世代間交流会（7月、場所：龍谷大学）

※参 考

○県出身龍谷大学生の県内就職の割合

年 度	県 内 就 職 の 割 合
平成22年度	15%
平成23年度	19%
平成24年度	38% (25.3時点の暫定値)

- 龍谷大学の直接メール登録人数 平成24年度実績 52名
(龍谷大学を含む関西圏の大学 189人)

2 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構との連携事業

(1) Uターン就職支援

龍谷大学をはじめとした関西の大学等に進学する鳥取県出身者に対するUターン就職を支援するため、関西駐在定住機構の定住促進コーディネーター2名と連携を図りながら、大学等の訪問による県内就業支援の情報提供並びに学校側の就職支援等の情報収集や学生への県内求人、企業情報、就職セミナー等の情報提供を行う。

【主な事業】

- 関西の鳥取県からの進学大学等訪問（延べ約90校）による学生への就職情報提供・就職相談対応等
- 鳥取I J UターンBIG相談会in大阪（6月、場所：大阪市内）
- 県内企業と大学就職担当者との情報交換会（7月、場所：大阪市内）
- 鳥取県学内就職相談会（15回程度、場所：関西圏の大学内）

(2) 移住定住支援

ふるさと鳥取県定住機構関西駐在の田舎暮らしコーディネーターを、今年度から1名増員して2名体制とし、関西企業への職員リタイア後における県内移住の働きかけ等について強化を図る。

【主な事業】

- 関西から鳥取県への移住・就農希望者等への情報提供・相談対応
企業訪問等による職員リタイア後の鳥取県への移住定住の働きかけ
- (新) 関西商工会議所等におけるセミナー開催の働きかけ
- (新) 関西本部交流室での定期的な相談会（月1回程度）
- 関西発鳥取暮らし体験ツアー（5、9月、場所：県内）
- 鳥取I J UターンBIG相談会in大阪（6月、場所：大阪市内）
- 鳥取来楽暮カフェ（6、9月、場所：大阪市内）

シティコンピュータ株式会社の鳥取市進出に係る調印式の開催について

平成25年5月21日

関西本部

立地戦略課

シティコンピュータ株式会社（本社：和歌山市）が、業務拡大に伴い、鳥取市内に支社を新設することとなり、これを支援する鳥取県及び鳥取市との間で協定書の調印式を行いました。

1 企業概要

- (1) 名称 シティコンピュータ株式会社
- (2) 本社所在地 和歌山県和歌山市北出島12番地8 シティビル
- (3) 代表者 代表取締役 川原 純行
- (4) 資本金 30,000千円
- (5) 従業員数 250名（平成25年3月現在、パート含）
- (6) 事業内容 データ入力、事務処理代行、翻訳作業、書類の電子化、人材派遣、システム運用・保守 など

2 立地計画概要

鳥取市内の空きオフィスを活用し、支社を開設する。

- (1) 開設場所 鳥取市千代水一丁目100番地（アイシン千代水ビル10階）
- (2) 事業内容 データ入力業務、事務処理（スキャニング作業等）、プログラム作成 など
- (3) 雇用計画 60人程度
- (4) 操業開始 平成25年6月（予定）

3 調印式

(1) 日時 5月9日（木）午後1時から1時45分まで

(2) 場所 知事公邸 第一応接室

(3) 出席者 シティコンピュータ株式会社
代表取締役 川原 純行
鳥取市 副市長 深澤 義彦
鳥取県 知事 平井 伸治

(4) その他 企業誘致貢献者表彰授与式を開催
ア 被表彰者 株式会社ヨナゴシーズ

代表取締役 永尾 隆

イ 表彰理由 シティコンピュータ(株)の
立地計画を県に提供



兵庫県立美術館でのとっとりグリーンウェイブのPRについて

平成25年5月21日
関 西 本 部

1 目 的

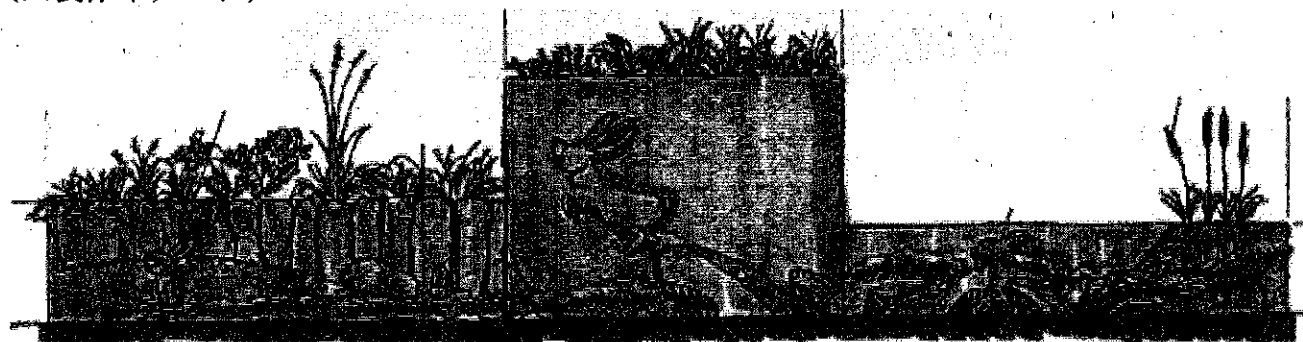
兵庫県立美術館（兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1）で開催される『奇跡のクラーク・コレクション（会期：6月8日～9月1日）』は、「水」や「緑」をテーマとした作品が多い「印象派」の展覧会である。また兵庫県立美術館の一角は、「水辺のオアシス」と呼ばれている。

その会場で「とっとりグリーンウェイブ」の情報発信を行うことで高いPR効果を狙う。

2 常設によるPR

実施予定	実施日
緑と融合した砂像モニュメント（※）の展示	6月8日～9月1日
ポスター及びチラシの美術館内掲示	6月8日～9月1日

（※製作イメージ）



3 イベントによるPR

- ・イベント名：体験！『水と緑のオアシス鳥取』
（奇跡のクラーク・コレクション展 連携イベント）

・内 容

実施予定	実施日
鳥取県特産品の販売	6月8日～9日 7月27日～28日
花トリピー及びオアシスえんじえる出演	6月8日～9日 7月27日～28日
砂像製作体験	6月8日～9日
子ども向け体験＜折り紙・缶バッジ作成＞	7月27日～28日
ポール・スミザー氏の講演	7月28日

【参考：兵庫県立美術館のイベント】

今回開催される展覧会は「奇跡のクラーク・コレクションールノワールとフダンス絵画の傑作ー」であり、アメリカの芸術愛好家であるクラーク夫妻の貴重なコレクションがまとまった形で日本で初公開される展覧会で、開館10周年記念企画である。

本美術館では、平成22年7月31日～10月3日に開催された「水木しげる・妖怪図鑑」に合わせて「ゲゲゲのふるさと とっとりワールド（平成22年8月4日～8日、平成22年8月29日）」を開催した。

食博覧会・大阪への鳥取県ブース出展結果について

平成25年5月21日
関西本部

4年に一度開催され、今回で8回目となる関西屈指の食と観光のイベント'13食博覧会・大阪に「笑顔ほころぶ鳥取っぷ」をキャッチコピーとして鳥取県ブースを出展しました。

1 開催結果

(1) 日時 平成25年4月26日(金)から5月6日(月)まで(11日間)

(2) 場所 インテックス大阪 6号館A(大阪市住之江区南港北)

(3) 来場者数

食博覧会全体 656,270人(前回645,140人)

鳥取県ブース 約6万人

(4) 鳥取県ブースの出展者 鳥取県、10市町、41企業・団体

(5) 鳥取県ブースへの主な来場者

株式会社近鉄百貨店 飯田社長、がんこフードサービス株式会社 小嶋会長、
大阪商工会議所 佐藤会頭、関西広域連合各知事(大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県、
滋賀県)、関西のバイヤーなど

2 今回の出展による成果

- ・観光地の紹介やパンフレットの配布、クイズラリーなどにより、観光地を多くの方にPRすることができ、鳥取県の認知度が向上したと思われる。
- ・鳥取自動車道全線開通をPRすると、「全線開通したのか。」「鳥取に観光に行きたい。」という声も多く聞かれ、今後の観光誘客が期待される。
- ・鳥取県産品の紹介や、食に関する技術の紹介及び販売等により、関西の消費者に「食のみやこ鳥取県」の情報発信ができ、今後の県産品の消費拡大が期待される。
- ・関西のバイヤーと商談が進んだ商品(氷温水産加工品、氷温熟成奥日野こしひかり、トマトゼリーなど)や、提案している商品(ワイン)もあり、今後、定番取引及び定番商品数の増加が見込まれる。
- ・「神倉大豆の納豆・豆乳」、「らっきょう酢鳥」などは、買える店の問合せが多く、パンフレットの配布や買える店の紹介等により、今後の注文数の増加が見込まれる。
- ・「陸上養殖マサバ」や「氷温熟成白ねぎ」などの試食アンケートを行い、消費地の情報収集を行うことができた。
- ・氷温技術、しいたけ王国などの鳥取ならではの技術の認知度も深まった。

3 今後の展開

- ・関西圏での「とっとりグリーンウエーブ」や鳥取の観光地の紹介等、観光PRを継続して行っていく。
- ・県産品のファン(消費者)の拡大のため、旬の時期を中心に食育等を実施していく。
- ・今後の関西圏での販路開拓・販路拡大を進めるため、出展者の新商品のテストマーケティングの状況や関西のバイヤーとの商談状況を把握し、関西のバイヤーに対して県内事業者及び販路開拓コーディネーターが売り込みを行い、併せて今回商談を行った関西のバイヤーを訪問して、定番商品へと取引を進めていく。
- ・今回得られた消費地の情報を、関西圏での販路開拓、販路拡大に活用していく。

4 鳥取県ブースの実施内容と来場者の反応等

(1) インフォメーション

ミニ砂像の展示に興味を示される方が大変多く、その話題から砂の美術館、鳥取自動車道の全線開通や鳥取の観光について話が広がることも多く、観光PRを効果的に行うことができた。

(2) 匠の技術・新商品PR・インパクトブース

先進的な水産技術や氷温技術・県産農林水産物などの紹介・展示及び試食を行って、わかりやすい説明に興味を示される方も多く、「食のみやこ鳥取」を効果的にPRできた。

- ・「養殖銀ザケの握り」、「トマトゼリー」、「チキンステーキ」などの試食では、「美味しい」、「買いたい。」という声が多かった。
- ・「陸上養殖マサバ」や「氷温熟成白ねぎ」などの試食アンケートを取った結果、「とても美味しい。」という回答が多かった。

(3) 物販ブース

関西初販売の商品などの試食販売を行って、来場者に商品の美味しさを知っていただくとともに、多くの商品を完売させることができた。

- ・関西初販売となる「白ハタの昆布じめ」、「鳥取フルーツらっきょう（ブルーベリー）」、「ベラカレイ干物」など、多くの商品が完売した。
- ・「原木しいたけ刻みあまから炊き」（関西初販売）は 椎茸嫌いの子供も食べることができたため、多数の方にお買い上げいただけた。
- ・「氷温熟成カレー」（関西初販売）の購入者は、リピーターも多く見られた。
- ・「氷温熟成奥日野こしひかり」は食博終了後、通信販売の注文が多く入っている。

(4) 観光PRブース

各出展者がそれぞれの特色ある観光地を工夫を凝らしてPRした。県は観光連盟、観光事業団や宿泊施設等の団体と連携して早朝・夜にしか見れないもの、体験できないことをPRしながら宿泊等の話にも応じた。

- ・鳥取は遠いというイメージが払拭され、「鳥取に行ってみたい。」「鳥取が近くなった。」などの声が多く聞かれた。
- ・砂の美術館の紹介では、「是非見に行きたい。」などの声をいただいた。
- ・大山などの観光地に「行ったことがあるが、また行って見たい。」との声も多かった。

(5) 体験・記念撮影ブース

海を連想させる貝殻のアクセサリー作り、森の木を活用したバードコールやアクセサリー作り、因州和紙の折り紙等を各出展者の協力により実施し、自然豊かな鳥取県を家族連れに対してPRすることができた。

(6) ブース内ステージ

出展者による匠の技術、観光PR等をマイクを使って行い、来場者も参加出来るじゃんけん大会や試食など、来場者も楽しめる内容で分かりやすくPRすることができた。

- ・^{たけおう}「蕈王115」、「あご入り鰹ふりだし」などのプレゼント企画は整理が必要なほど集客があり、大変喜ばれた。
- ・観光PRでは、着ぐるみとの写真撮影やしゃんしゃん傘を持った記念撮影に多くの人々が並び、「鳥取に行ってみたい。」などの声が多く聞かれた。

(7) ふるさとステージ（6号館A）への参加

期間中に3回、ステージイベントに参加

- ・知事がふるさとステージにおける最初の出演であり、鳥取県の農林水産物や食に関する匠の技術の紹介、鳥取自動車道の紹介など、多くの来場者が熱心に話を聞き入っていた。また、知事のトップセールスに「率先して知事がPRに来られている。」などの声が聞かれた。
- ・バードプリンセスの歌と踊り、ゲーム等でのまんが王国とっとり及び食のみやこ鳥取PRでは、「鳥取に行ってみたい。」などの声が聞かれた。
- ・打吹童子ばやしでは、子供達の熱のこもった演奏と倉吉市の紹介を行った。子供達からは「大きなイベントの演奏でいい経験になった。」「思い出になった。」などの声が聞かれた。

(8) 食博ビジネス商談会への参加（5月1日～2日）

県内事業者7社が大阪外食産業協会のバイヤー（延べ19社）と商談を実施

- ・バイヤーに興味を持っていただいた、「氷温水産加工品」の商談が進んでいる。
- ・相手方が大手バイヤーであり、小規模の事業者は商品ロットが小さいためマッチングが難しい面があるなどの課題もあった。

5 記録写真



1 ふるさとステージでの童子ばやし



2 物販ブースの試食販売



3 技術PRブースの様子



4 ブース内ステージでのPR



5 観光PRブースでのPR



6 体験コーナーの様子



7 ゆるキャラとの記念撮影
(大好評)



8 ゆるキャラと一緒にPR



9 クイズラリーの様子

阪急百貨店うめだ本店まるごと鳥取フェアについて

平成25年5月21日
関 西 本 部

鳥取自動車道の全線開通を記念して、阪急百貨店うめだ本店にて、リニューアル後に初めてとなる「鳥取フェア」を開催します。

※リニューアルは平成24年11月21日

1 開催日時

平成25年5月22日(水)から28日(火)まで(1週間)

午前10時から午後9時まで(水から土)、午前10時から午後8時まで(日から火)

2 開催場所

阪急百貨店うめだ本店 地下2階 食品売場

3 内 容

(1) 鳥取県の事業者による物産販売(催事コーナー)

出展事業者	展開内容	主な販売商品	備 考
大江ノ郷自然牧場	物販	パウムクーヘン、プリン、天美卵	(阪急)初登場
アベ鳥取堂	実演販売	元祖かに寿し、お好み弁当	
石谷精華堂	物販	打吹公園だんご	
あぶい蒲鉾	実演販売	あごかつ、おにぎりかまぼこ、とうふちくわ等	
山本おたふく堂	物販	ふろしきまんじゅう	
泊綜合食品	物販	砂丘らっきょう甘酢漬	(阪急)初登場

(2) 鳥取県産の農畜水産物の特集販売(各売場)

「朝採り直送野菜市(初開催)」(毎日) ブロッコリー、白ねぎ、キュウリ等の販売
「鳥取港直送市(初開催)」(24日を除く毎日) アジ、スズキ、白いかななどの販売
「大山どりフェア(初開催)」(26日まで)、「鳥取和牛フェア(初開催)」(毎日)

(3) 観光PR(キッチンバンドの樹周辺、コンコース側エスカレーター降り口周辺)

グリーンウェイブ及び鳥取自動車道全線開通のPR、まんが王国とっとりのPR
山陰大周遊キャンペーンのPR

(4) その他の企画

ア プレゼント企画

三朝温泉・はわい温泉宿泊券、鳥取和牛、スイーツセット、砂丘らっきょうセット

イ 詰め放題企画

干しいたけ(22日)、いんげん(23日)、ハタハタ干物(24日)、そらまめ(25日)

ウ 競り落とし体験

鮮魚の競り落とし体験(22日、25日)

エ キッチンステージでの食べ方教室

ハタハタの南蛮漬(24日)、鶏とブロッコリーのコク旨中華炒め(26日)

オ 着ぐるみによるPR

コナン、鬼太郎によるPR(22日、25日、26日)

(5) 広報計画

新聞折り込みチラシ(20万部)、ホームページ(阪急百貨店・関西本部)
ダイレクトメール(阪急百貨店 顧客1,500名)
メールマガジン、ダイレクトメール(関西本部)

5月22日(水)~28日(火) 阪急うめだ本店 食品フロアで開催

知って納得! 買ってお得!
**地下2階の
 魅力発見!**

旬の美味も、
 ワクワク体

鳥取自動車道開通で身近になった鳥取から。

まるごと
鳥取フェア

プロッコリー、白ねぎ、ピーマン、トホ、さつまいも...
「朝採り直送! 野菜市」

●5月22日(水)~28日(火)
 中国地方最高峰・大山の麓(鳥取)から鳥取県産の新鮮野菜を直送。
 ・プロッコリー(1kg)238円・白ねぎ(1kg)198円
 そのほか朝採りの新鮮野菜をも買得価格で販売。
 ※交通事情により入荷時間が遅れる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。
鳥取ならではの海の幸、山の幸をたっぷり!
鳥取産 青果・干物 詰め放題

毎日午後1時に到着!

22日(水) 干しいたけ500円
 23日(木) いんげん298円
 24日(金) ハタハタ干物500円
 25日(土) 空豆298円

鳥取県漁業協同組合によるハタハタの南蛮漬け
 ○24日(金) ○正午~午後3時~5時~
 料理のツボ研究家 つちだ綾ゆかりさんによる
 鳥取県産品の簡単おかず 鶏とプロッコリーのココ旨中華炒め
 ○26日(日) ○正午~午後3時~5時~

あじ! すずき! 白いか!
「鳥取港直送市」

鳥取砂丘市街地から車で10分、西には一帯海から水揚げされたばかりの魚の幸をお届け。
 鳥取県産の新鮮魚を、買得価格で販売。
 ●地下2階「魚の北見」

「競り落し体験」も!

●5月22日(水)~25日(土)
 ●各日午後2時~
 成熟よくご参加ください。

「鳥取産 青果・干物 詰め放題」

大山の麓(鳥取)から鳥取県産の新鮮野菜を直送。
 鳥取県産品の簡単おかず 鶏とプロッコリーのココ旨中華炒め
 5/22(水) 5/23(木) 5/24(金) 5/25(土) 5/26(日) 5/27(月) 5/28(火)
 各日午後10時~正午~午後3時~
 ●地下2階 食品売場

地下2階 食品催場では

有名料理研究家も絶賛!
 鳥取の自然が生んだ話題の**平飼卵「天美卵」**が登場。
「大江ノ郷自然牧場」

採れたての天美卵と専用しょうゆ。卵の鮮度を賞識に味わいます。
 天美卵(10個)1,050円
 しょうゆ 天のしずく(200ml)735円

天美卵を使った濃厚ぷりんを3つの味で。
 大江ノ郷ぷりん(1個)273円
 抹茶ぷりん(1個)315円
 ナチュラルぷりん(1個)315円

鳥取県産の厳選素材と天美卵でしっとり焼き上げて。
 大江ノ郷パウムクーヘン(約直径18×高さ4cm)1,385円
 ミニケーキのサイズは目安です。

明治創業の老舗が守る昔ながらの味わい。
 黒砂糖と和三盆糖を使って風味豊かに。
「山本おたふく堂」ふるしまんじゅう(6個装)1,001円

水船を入れたもち米粉を蒸して、数時間。丹念に手づくりした餅を3種の餡で包んで。
「石谷餅屋」打歌公園だんご(6人入り)501円

鳥取県中郡、琴浦町で水揚げされたあご(トビウオ)をふんだんに使ったご当地グルメ。
「あかい魚屋」あごかつ(1枚)251円

鳥取砂丘で砂地栽培。色が白くシャキシャキした食切れが特徴。
「池崎食品」砂丘らっきょう甘酢漬(220g)840円

人気のかんづき弁当が登場。丁寧に取り出された身をきき詰めて。
「アベ鳥取堂」元祖 かに かに(1-前)981円

「鳥取物言いもの特集」

スタンプを3つ集めて鳥取を当てよう!

フリガナ 氏名 年齢 性別
 〒住所:〒
 電話番号()

食品催場
 「鳥取物言いもの特集」で
 集めた3スタンプ以上お買上で
 先着1,000円お買上で
 先着1,000円お買上で

※当選発表は毎月10日、商品の発送をもってかえさせていただきます。
 ※ご記入いただいた個人情報は、当キャンペーン以外では使用いたしません。

鳥取県にゆかりのある人気キャラクターがやってくる!
鬼太郎&コナン 来店店
 ○5月22日(水)・25日(土)・28日(火)
 各日 午前10時~正午~午後3時~
 ○地下2階 食品売場

5月28日(火) 午前10時~午後1時
「告」月2回の開催! 「阪急の朝市」 ○地下2階 生鮮売場
 毎月第2・4火曜日は、当日限定で扱った新鮮な鳥取県産品が盛りだくさん。

Hankyu

阪急うめだ本店
 〒530-8350
 大阪市北区角田町8番7号
 電話 (06)6361-1381

日~水曜日 午前10時~午後8時 金・土曜日 午前10時~午後9時 食品フロア 水~土曜日 午後9時まで(阪急メンズ大阪、レストランなど一部売場を除く)
 掲載商品はいつでも数に限りがございますので、売切りの際はご了承くださいませ。※一部、商品内容が変更となる場合がございます。※表示価格は、消費税を含んだ税込価格です。※都合により実施イベントが中止になる場合がございます。 掲載に同意した紙を使用しています。